

広報誌をご覧くださいありがとうございます。

この広報誌では社内の取り組みや事例などを紹介いたします。

今回は北海道女子野球についてご紹介いたします。



5月10日 苫小牧清水球場で開幕戦が行われました

5月10日、苫小牧清水球場で北海道女子硬式野球のHOKKAIDOリーグが開幕しました。HOKKAIDOリーグは北海道女子硬式野球連盟が母体となり、道内の社会人チーム、大学生チームを集め野球ができる機会を提供し、全6チームが5月10日から7月6日の日程で10節のリーグ戦を行い順位を競うもので、1節3試合が行われます。

この日は開幕戦の冠スポンサーになっている有限会社大勝の生川社長の始球式の後、ホーネットレディースと札幌国際大学の試合がプレイボール。あいにくの雨模様の中行われた試合は厳しい寒さとグラウンドの状態の影響か、初回から得点する試合運びとなっていました。途中で選手がトンボ掛けをするなど試合続行のためにグラウンド整備を行いましたが残念ながら5回降雨コールドとなり5対6で札幌国際大学の勝利となりました。残り2試合は6月22日に延期となりました。

試合中はベンチや外野守備からの大きな掛け声が聞こえ、男子にも引けを取らない迫力や1球にかかる想いを感じ取れ、観客席からも応援の声が聞こえてきました。

駐車場には豚一すじ（豚丼）、アソブロッソ（フライドポテト）、グーハウス（クレープ）のキッチンカーが待機し、試合後の選手や、試合中止となった選手に美味しいお昼ご飯を提供し、選手のお腹と心満たしていました。

最終戦はTRNSが冠スポンサー

7月6日は弊社が冠スポンサーとなり最終戦を盛り上げます！

この日もキッチンカーをお呼びし選手や関係者、観客を喜ばせたいと考えています。また選手たちには特別賞のご用意も検討中です。

場所は清田区にある札幌スタジアムで9時00分プレイボールとなります。駐車場もありますので、野球に興味のある方はぜひ足を運んでみてはいかがでしょうか。

白球を追いかける情熱、しなやかな体の使い方、チームワークや戦術など様々な発見や楽しさが実感できると思います。

